

2025 年 10 月 20 日

インディゴ、A350-900 を 30 機追加発注

エアバス(本社:仏トゥールーズ、最高経営責任者:ギヨム・フォーリ)はこのほど、インド最大の航空会社であるインディゴが、6 月に締結した覚書に基づき、A350 を 30 機確定発注したことを発表しました。これにより、同社の A350 に対する総発注数は 60 機となりました。今回の発注拡大は、インディゴが長距離国際線市場へ参入するにあたり、戦略の大きな転換を意味します。A350 の優れた航続距離と効率性を最大限に活かし、同社の世界展開という目標を後押しするものです。

世界で最も急速に成長している航空市場であるインドは、経済成長と世帯収入の増加に伴い、国際旅行ブームが到来しようとしています。A350 はインドの長距離旅行に対する高い需要に対応する最適な航空機です。

エアバスの製品とサービスは、半世紀以上にわたってインドと共生的な関係を築き、インドの民間航空の成長を促進してきました。A320 ファミリーがインドにおける航空旅行の拡大を支え、A350 はインドの航空会社にとって国際線市場の可能性を引き出す航空機となっています。

300 席から 410 席市場における世界最新の効率的なワイドボディ機である A350 は長距離航空機のリーダーです。新設計の A350 は最先端技術と最新の空力設計、新世代のロールス・ロイスエンジンを搭載、最新素材を採用し、より軽量でコスト効率に優れています。そのため、旧世代機と比較して燃費と CO2 排出量を 25%削減しています。

すべてのエアバス機と同様に、A350 は持続可能な航空燃料(SAF)を最大 50%使用して飛行することができます。エアバスは 2030 年までに全エアバスファミリー機で SAF を 100%使用した運航の実現を目指しています。

9 月末時点で、A350 ファミリーは世界中の 63 社の顧客から 1,400 機を超える受注を獲得しています。

Newsroom

リリースに関するお問い合わせ先：エアバス・ジャパン株式会社

藤宗宇多子
03-5775-0133
utako.fujiso@airbus.com

野坂孝博
03-5775-0129
takahiro.nosaka@airbus.com

Follow us



If you wish to update your preferences to Airbus Communications, media@airbus.com
If you no longer wish to receive communications from Airbus, media@airbus.com